

2018年8月3日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

八幡平市役所に「踏切非常ボタン模擬装置」を設置します

JR東日本盛岡支社では、踏切事故防止に向けてお客さまや沿線の皆さまに対して啓蒙活動や訓練会などさまざまな活動を行っております。このたび、踏切事故防止活動の一環として、八幡平市役所に「踏切非常ボタン模擬装置」を設置いたします。

八幡平市役所にお出かけの際には「踏切非常ボタン模擬装置」をぜひ、体験して下さい。そして、実際の踏切で危険を感じた際には、躊躇することなく非常ボタンを押し、踏切事故の防止にご協力くださいますようお願いいたします。

記

1. 設置箇所

八幡平市役所 1階

住所：岩手県八幡平市野駄 21-170

2. 設置日

2018年8月10日（金）11時00分

3. 踏切非常ボタンとは

踏切内で危険が発生した際に踏切非常ボタンを押下することにより、列車の運転士や信通指令に異常を知らせることができます。なお、模擬装置は本物の非常ボタンをイメージし、縦90cm・横60cmで作成しています。



八幡平市役所



踏切非常ボタン模擬装置
(イメージ)